



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年10月22日

上場会社名 未来工業株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 7931 URL <http://www.mirai.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山田 雅裕  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 中島 靖 TEL 0584-68-1200  
 四半期報告書提出予定日 平成26年10月31日 配当支払開始予定日 平成26年11月27日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年3月21日～平成26年9月20日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	17,331	2.8	2,093	1.4	2,055	△4.1	1,228	△4.3
26年3月期第2四半期	16,854	12.5	2,063	45.0	2,142	54.5	1,283	67.7

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 1,326百万円 (△0.2%) 26年3月期第2四半期 1,329百万円 (76.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	51.49	—
26年3月期第2四半期	53.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	58,901	45,631	77.2
26年3月期	57,670	44,700	77.2

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 45,443百万円 26年3月期 44,530百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
27年3月期	—	26.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	16.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

27年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 16円00銭 記念配当 10円00銭

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年3月21日～平成27年3月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,121	△0.3	4,109	△19.8	4,010	△22.6	2,484	△21.7	104.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	25,607,086株	26年3月期	25,607,086株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,744,098株	26年3月期	1,744,208株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	23,862,850株	26年3月期2Q	23,863,451株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	11
平成27年3月期 第2四半期決算短信資料	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、政府と日銀の金融政策等により企業収益の改善や雇用に回復の動きがみられたものの、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動による消費の落ち込みや円高の進行による原材料価格の上昇等、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの事業関連である住宅建築業界では、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動により新設住宅着工戸数が戸建て・マンションともに前年同月を下回る状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは継続的な新製品の市場投入に加え、活発な営業活動を展開した結果、売上高は同四半期としては過去最高の173億31百万円と前年同四半期に比べ4億77百万円(2.8%)の増収となりました。利益につきましては、増収効果等により営業利益は20億93百万円と前年同四半期に比べ29百万円(1.4%)の増益、経常利益は20億55百万円と受取補償金1億69百万円を計上した前年同四半期に比べ87百万円(4.1%)の減益となり、四半期純利益は12億28百万円と前年同四半期に比べ54百万円(4.3%)の減益となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

#### (電材及び管材)

電材につきましては、太陽光発電の屋外配線に最適な耐候性に優れた「ミラフレキ」や地中埋設管「ミラレックスF」等の合成樹脂製可とう電線管類等が順調に増加いたしました。また、管材につきましては、「Wタイプ継手」等の給水給湯用の継手等が前年並みに推移した結果、売上高が139億50百万円と前年同四半期に比べ3億52百万円(2.6%)の増収となりました。営業利益はポリエチレンをはじめとした原材料単価の上昇に加え人件費の上昇等により20億23百万円と前年同四半期に比べ8百万円(0.4%)の減益となりました。

#### (配線器具)

配線器具につきましては、新設住宅着工戸数の減少の影響から「J-WIDE」等の配線器具が減少した結果、売上高が24億10百万円と前年同四半期に比べ26百万円(1.1%)の減収となりました。営業利益は1億21百万円と前年同四半期に比べ12百万円(9.5%)の減益となりました。

#### (その他)

その他の事業につきましては、「省力化機械及び樹脂成形用金型」の売上が堅調に増加した結果、売上高が9億71百万円と前年同四半期に比べ1億52百万円(18.5%)の増収となりました。営業利益は1億88百万円と前年同四半期に比べ49百万円(35.4%)の増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて12億30百万円増加し、589億1百万円となりました。その主な要因は、内部留保の積み増しや長期預金からの振替に伴い現金及び預金が11億30百万円(長期預金からの振替を除く増加額は6億30百万円)、設備投資に伴い有形固定資産が4億97百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて2億99百万円増加し、132億69百万円となりました。その主な要因は、設備資金調達に伴い長期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金が1億65百万円減少、未払法人税等が3億1百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて9億31百万円増加し、456億31百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が8億33百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月28日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

### (4) 追加情報

#### 株式付与E S O P信託の会計処理

当社は、平成26年2月7日開催の取締役会により、当社従業員の帰属意識の醸成や経営参画意識を持たせ、長期的な業績向上や株価上昇に対する意欲や士気の高揚を図るとともに、中長期的な企業価値向上を図ることを目的として、従業員インセンティブ・プラン「株式付与E S O P信託」を導入いたしました。

当社が当社従業員のうち一定の要件を充足する者を受益者として、当社株式の取得資金を拠出することにより信託を設定します。当該信託は予め定める株式交付規程に基づき当社従業員に交付すると見込まれる数の当社株式を、当社から取得します。その後、当該信託は、株式交付規程に従い、信託期間中の従業員の勤続年数に応じた当社株式を、退職時に無償で従業員に交付します。当該信託により取得する当社株式の取得資金は全額当社が拠出するため、従業員の負担はありません。

本信託の資産及び負債並びに費用及び収益については、当社の四半期連結貸借対照表及び四半期連結損益計算書に含めて計上する方法（総額法）を適用しております。

なお、当第2四半期連結会計期間において、株式付与E S O P信託口が保有する当社株式は、四半期連結貸借対照表の純資産の部に自己株式として表示しており、計上額は1,264百万円、849千株であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,606	23,736
受取手形及び売掛金	11,028	10,700
商品及び製品	3,348	3,567
原材料及び貯蔵品	864	942
繰延税金資産	512	538
その他	1,888	1,857
貸倒引当金	△91	△94
流動資産合計	40,157	41,248
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,071	2,965
機械装置及び運搬具(純額)	2,033	2,276
土地	6,551	6,772
建設仮勘定	406	554
その他(純額)	409	401
有形固定資産合計	12,472	12,969
無形固定資産	167	164
投資その他の資産		
投資有価証券	1,548	1,682
繰延税金資産	526	482
長期預金	2,500	2,000
その他	408	454
貸倒引当金	△110	△101
投資その他の資産合計	4,873	4,518
固定資産合計	17,512	17,652
資産合計	57,670	58,901
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,346	6,180
短期借入金	383	323
1年内返済予定の長期借入金	303	339
未払法人税等	1,137	835
役員賞与引当金	40	10
債務保証損失引当金	33	29
その他	2,718	2,844
流動負債合計	10,962	10,562
固定負債		
長期借入金	320	1,000
再評価に係る繰延税金負債	224	224
退職給付引当金	894	876
株式付与引当金	—	120
役員退職慰労引当金	258	210
その他	309	274
固定負債合計	2,007	2,706
負債合計	12,970	13,269

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月20日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,067	7,067
資本剰余金	9,538	9,538
利益剰余金	31,995	32,828
自己株式	△1,937	△1,937
株主資本合計	46,663	47,497
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	154	234
土地再評価差額金	△2,287	△2,287
その他の包括利益累計額合計	△2,132	△2,053
少数株主持分	169	187
純資産合計	44,700	45,631
負債純資産合計	57,670	58,901

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月21日 至平成26年9月20日)
売上高	16,854	17,331
売上原価	10,610	10,950
売上総利益	6,243	6,381
販売費及び一般管理費		
運賃	928	979
貸倒引当金繰入額	25	4
役員報酬	96	102
給料及び手当	1,531	1,546
役員賞与引当金繰入額	20	10
退職給付費用	121	103
株式付与引当金繰入額	—	55
役員退職慰労引当金繰入額	19	21
その他	1,437	1,464
販売費及び一般管理費合計	4,180	4,288
営業利益	2,063	2,093
営業外収益		
受取利息	17	26
受取配当金	4	5
保険事務手数料	3	3
受取保険金	9	—
受取補償金	169	—
作業くず売却益	4	7
その他	33	37
営業外収益合計	242	80
営業外費用		
支払利息	9	8
売上割引	78	83
固定資産除却損	—	19
債務保証損失引当金繰入額	37	—
その他	38	6
営業外費用合計	163	117
経常利益	2,142	2,055
特別利益		
投資有価証券売却益	8	—
特別利益合計	8	—
税金等調整前四半期純利益	2,151	2,055
法人税、住民税及び事業税	776	810
法人税等調整額	76	△1
法人税等合計	852	808
少数株主損益調整前四半期純利益	1,298	1,247
少数株主利益	15	18
四半期純利益	1,283	1,228

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月21日 至 平成25年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月21日 至 平成26年9月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,298	1,247
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30	79
その他の包括利益合計	30	79
四半期包括利益	1,329	1,326
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,313	1,308
少数株主に係る四半期包括利益	15	18

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月21日 至 平成25年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月21日 至 平成26年9月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,151	2,055
減価償却費	702	702
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△35	△17
株式付与引当金の増減額 (△は減少)	—	120
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△74	△47
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	37	△5
受取利息及び受取配当金	△22	△31
支払利息	9	8
投資有価証券売却損益 (△は益)	△8	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△320	327
たな卸資産の増減額 (△は増加)	5	△296
仕入債務の増減額 (△は減少)	426	△165
その他	△54	177
小計	2,816	2,827
利息及び配当金の受取額	17	31
利息の支払額	△9	△9
法人税等の支払額	△820	△1,100
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,004	1,748
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△694	△694
定期預金の払戻による収入	633	632
有形固定資産の取得による支出	△1,484	△1,319
有形固定資産の売却による収入	6	2
投資有価証券の取得による支出	△179	△30
投資有価証券の売却及び償還による収入	9	11
貸付けによる支出	△0	△0
貸付金の回収による収入	39	0
その他	△62	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,734	△1,405
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△60
長期借入れによる収入	200	910
長期借入金の返済による支出	△193	△195
社債の発行による収入	98	—
社債の償還による支出	△43	△33
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△381	△395
その他	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△322	224
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△52	567
現金及び現金同等物の期首残高	21,079	22,283
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,027	22,850

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年3月21日 至平成25年9月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	電材及び 管材	配線器具	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,598	2,436	16,034	819	16,854
セグメント間の内部売上高 又は振替高	88	53	141	2,137	2,279
計	13,686	2,490	16,176	2,956	19,133
セグメント利益	2,031	133	2,165	139	2,304

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ケーブルテレビ事業、省力化機械及び樹脂成形用金型事業、運送事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,165
「その他」の区分の利益	139
セグメント間取引消去	2
全社費用(注)	△237
棚卸資産の調整額	△1
有形固定資産の調整額	△3
四半期連結損益計算書の営業利益	2,063

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成26年3月21日 至平成26年9月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	電材及び 管材	配線器具	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,950	2,410	16,360	971	17,331
セグメント間の内部売上高 又は振替高	93	31	125	1,750	1,876
計	14,043	2,442	16,485	2,722	19,207
セグメント利益	2,023	121	2,144	188	2,332

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ケーブルテレビ事業、省力化機械及び樹脂成形用金型事業、運送事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,144
「その他」の区分の利益	188
セグメント間取引消去	3
全社費用(注)	△256
棚卸資産の調整額	△1
有形固定資産の調整額	14
無形固定資産の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	2,093

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

平成27年3月期 第2四半期決算短信資料

1. 業績と今期予想 (連結)

科目	25年3月期		26年3月期		26年3月期 第2四半期		27年3月期 第2四半期		27年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	百万円 31,416	% 10.6	百万円 35,228	% 12.1	百万円 16,854	% 12.5	百万円 17,331	% 2.8	百万円 35,121	% △0.3
営業利益	3,783	41.7	5,126	35.5	2,063	45.0	2,093	1.4	4,109	△19.8
経常利益	3,909	51.4	5,181	32.5	2,142	54.5	2,055	△4.1	4,010	△22.6
当期(四半期) 純利益	2,114	6.0	3,174	50.1	1,283	67.7	1,228	△4.3	2,484	△21.7
1株当たり当期 (四半期)純利益	88.59円		133.01円		53.78円		51.49円		104.11円	

(連結)

**5期連続の増収(過去最高)、営業利益は5期連続の増益、経常利益は5期ぶりの減益、当期純利益は2期ぶり減益であります。**

2. セグメント別の実績と予想 (連結)

売上高

セグメント	25年3月期		26年3月期		26年3月期 第2四半期		27年3月期 第2四半期		27年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
電材及び管材	百万円 24,889	% 10.2	百万円 28,364	% 14.0	百万円 13,598	% 14.4	百万円 13,950	% 2.6	百万円 28,533	% 0.6
配線器具	4,641	10.2	5,079	9.4	2,436	10.2	2,410	△1.1	4,761	△6.3
その他	1,885	17.0	1,784	△5.3	819	△7.6	971	18.5	1,826	2.3
売上高	31,416	10.6	35,228	12.1	16,854	12.5	17,331	2.8	35,121	△0.3

営業利益

セグメント	25年3月期		26年3月期		26年3月期 第2四半期		27年3月期 第2四半期		27年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
電材及び管材	百万円 3,661	% 29.9	百万円 4,933	% 34.8	百万円 2,031	% 48.6	百万円 2,023	% △0.4	百万円 4,160	% △15.7
配線器具	305	48.6	350	14.8	133	△1.4	121	△9.5	161	△53.8
その他	395	330.2	302	△23.6	139	△26.5	188	35.4	267	△11.7
調整額	△578	29.4	△460	△20.3	△240	△10.6	△239	△0.4	△480	4.2
営業利益	3,783	41.7	5,126	35.5	2,063	45.0	2,093	1.4	4,109	△19.8

減価償却費

セグメント	25年3月期		26年3月期		26年3月期 第2四半期		27年3月期 第2四半期		27年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
電材及び管材	百万円 1,273	% △1.0	百万円 1,300	% 2.1	百万円 631	% △0.6	百万円 622	% △1.3	百万円 1,433	% 10.3
配線器具	169	△2.0	191	13.0	80	14.3	82	1.8	194	1.5
その他	127	△17.4	132	3.6	61	1.8	57	△6.5	126	△4.8
調整額	△95	30.7	△112	18.0	△65	19.2	△59	△8.7	△102	△9.0
減価償却費	1,474	△4.3	1,511	2.5	707	△0.5	702	△0.7	1,651	9.3

設備投資額

セグメント	25年3月期		26年3月期		26年3月期 第2四半期		27年3月期 第2四半期		27年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
電材及び管材	百万円 1,860	% 104.9	百万円 1,442	% △22.5	百万円 790	% 47.0	百万円 626	% △20.7	百万円 1,254	% △13.0
配線器具	181	△15.4	207	14.1	135	98.3	68	△49.7	225	9.0
その他	98	6.7	214	116.5	159	139.6	549	244.9	905	322.9
調整額	△161	121.0	△97	△39.3	△104	21.6	△59	△42.6	△135	38.2
設備投資	1,979	76.7	1,765	△10.8	980	67.2	1,184	20.8	2,250	27.4

以上